

「船積指図書(S/I)情報登録(SIR)」業務で登録した記号番号をECR11業務で呼び出す場合の仕様変更については以下のとおり。

- ①SIR業務の記号番号は1欄700桁(繰返 10)となっている。それに対し、「輸出貨物情報登録(ECR)」業務では記号番号は1欄140桁(繰返 5)であるため、SIR業務で登録された記号番号が140桁を超える場合は、呼出し可能な各欄先頭の140桁を出力する。

## 【SIR業務 入力例】

共通部 1	共通部 2	共通部 3	繰返部
記号番号	1		2
	NACCS INTERNATIONAL INC. CONNECTOR P. O NO. 1234567A SHANGHAI C/NO. 1-55 MADE IN JAPAN		
	700桁		700桁

## 【ECR11業務 出力例】

1 搬入予定先		1HE06			
搬入予定日		___/___/___			
経由地					
個数		重量		容積	
記号番号		NACCS INTERNATIONAL INC. CONNECTOR P. O NO. 1234567A SHANGHAI			
入庫管理番号	個数	入庫管理番号	個数	入庫管理番号	個数
1		2		3	
4		5		6	
7		8		9	
10		11		12	
13		14		15	

SIR業務で140桁を超えて入力があった場合、ECR11業務では各欄先頭の140桁を呼び出す

# 「輸出貨物情報登録呼出し(ECR11)」業務の記号番号呼出し仕様②

②SIR業務の記号番号は繰返数が10であるのに対し、ECR業務では繰返数は5であるため、SIR業務で記号番号が6欄以上登録された場合は、SIR業務の記号番号各欄の先頭5欄を出力する。

また、SIR業務の記号番号の途中に空欄がある場合はECR11業務で呼び出す際、空欄を詰めて先頭の5欄分を出力する。

## 【ECR11業務 出力例】

1 搬入予定先 1HE06  
搬入予定日 \_\_\_/\_\_\_/\_\_\_  
経由地 \_\_\_\_\_  
個数 \_\_\_\_\_ 重量 \_\_\_\_\_ 容積 \_\_\_\_\_  
記号番号 NACCS COMPANY  
A PARTS  
NEW YORK  
C/NO. 1-10

2 搬入予定先 \_\_\_\_\_  
搬入予定日 \_\_\_/\_\_\_/\_\_\_  
経由地 \_\_\_\_\_  
個数 \_\_\_\_\_ 重量 \_\_\_\_\_ 容積 \_\_\_\_\_  
記号番号 NACCS COMPANY  
B PARTS  
NEW YORK  
C/NO. 1-10

3 搬入予定先 \_\_\_\_\_  
搬入予定日 \_\_\_/\_\_\_/\_\_\_  
経由地 \_\_\_\_\_  
個数 \_\_\_\_\_ 重量 \_\_\_\_\_ 容積 \_\_\_\_\_  
記号番号 NACCS COMPANY  
C PARTS  
NEW YORK  
C/NO. 1-10

4 搬入予定先 \_\_\_\_\_  
搬入予定日 \_\_\_/\_\_\_/\_\_\_  
経由地 \_\_\_\_\_  
個数 \_\_\_\_\_ 重量 \_\_\_\_\_ 容積 \_\_\_\_\_  
記号番号 NACCS COMPANY  
D PARTS  
NEW YORK  
C/NO. 1-10

5 搬入予定先 \_\_\_\_\_  
搬入予定日 \_\_\_/\_\_\_/\_\_\_  
経由地 \_\_\_\_\_  
個数 \_\_\_\_\_ 重量 \_\_\_\_\_ 容積 \_\_\_\_\_  
記号番号 NACCS COMPANY  
E PARTS  
NEW YORK  
C/NO. 1-10

## 【SIR業務 入力例】

共通部1	共通部2	共通部3	繰返部
記号番号	1	NACCS COMPANY A PARTS NEW YORK C/NO. 1-10 MADE IN JAPAN	2
	3	NACCS COMPANY C PARTS NEW YORK C/NO. 1-10 MADE IN JAPAN	4
	5	NACCS COMPANY E PARTS NEW YORK C/NO. 1-10 MADE IN JAPAN	6
	9		10

空欄は詰める